

当院（歯科・歯科口腔外科）の施設基準等ご案内

【ク라운・ブリッジ維持管理料】

装着した冠やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。異常があれば、そのままにせずお早目にお知らせください。

【義歯を6ヶ月間再作成できない取り扱い】

有床義歯は製作後、6ヶ月間は新たに作ることができません。他院で作った場合も同様です。

【地域歯科診療支援病院歯科初診料】

院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症対策の研修を4年に1回以上、受講している常勤の歯科医師を1名以上配置している。なお、当院での院内感染防止に関する取り組みは以下のとおりです。

【歯科外来診療医療安全対策加算2】

偶発症に対する緊急時の対応、医療事故対策等の医療安全対策に係る研修を修了した常勤の歯科医師を1名以上配置している。なお、当院での医療安全に関する取り組みは以下のとおりです。

歯科口腔外科における院内感染防止、医療安全対策の取り組み

当院では患者さんのために安心して安全な療養を確保すべく、口腔外吸引装置、治療器具の洗浄、交換、滅菌及び環境清掃の徹底による院内感染防止対策をはじめ、歯科診療環境の提供を行うにつき十分な装置・器具等の設置等、各医療安全に関する指針の整備を行っています。また、診療における偶発症の緊急時には、当院救急外来にて緊急対応する体制を整えています。



苫小牧市立病院における 感染防止対策の取り組みについて

当院における感染防止対策に関する基本的考え方

- 患者さん、家族の方および全職員を感染から守ること
- 医療関連感染の発生を未然に防ぐこと
- 発生した感染症が拡大しないよう感染防止対策を遵守すること

具体的には

1. 院内感染対策委員会、感染制御チーム（ICT）、抗菌薬適正支援チーム（AST）、感染防止対策実働チームを設置し、病院全体で感染管理を実施しています。
2. 感染症の発生状況を常に把握し、感染防止に努めています。
3. 抗菌薬の適正処方を推進しています。
4. 最新のガイドラインに基づいた感染対策マニュアルを整備しています。
5. 感染対策に関する職員教育・研修を実施しています。
6. 感染予防策として職員のワクチン接種を推進しています。
7. 職員一人一人が、病院療養環境の清浄化に努めます。
8. 胆振地区の中核病院として感染管理における地域連携を行っています。
9. ポスター掲示などを活用し、手洗い、咳エチケットを始めとする感染防止対策に関する啓蒙活動を推進しています。

苫小牧市立病院長